

令和6年度 徳島県立近代美術館協議会

日 時： 令和6年12月4日（水）
午前10時から

場 所： 徳島県立近代美術館 3階 講座室

〈 次 第 〉

1 開 会

2 館長挨拶

3 委員紹介・職員紹介

4 議 事

- (1) 令和5年度事業実施状況について
- (2) 令和6年度組織・予算及び事業概要について
- (3) 徳島県立近代美術館 運営計画に係る「中期計画・中期目標」について
- (4) その他

<報告事項>

- ・ 35周年記念事業について
- ・ 近代美術館が所蔵する作品の真贋について

5 閉 会

〈 資 料 〉

○ 次第	1
○ 委員名簿	2
○ 令和6年度組織図	3
○ 令和6年度予算	4
○ 令和6年度事業概要	5
○ 年報（令和5年度）		別冊
○ 中期計画・中期目標		別冊
○ 参考資料		
◇ 配席図		（当日配布）

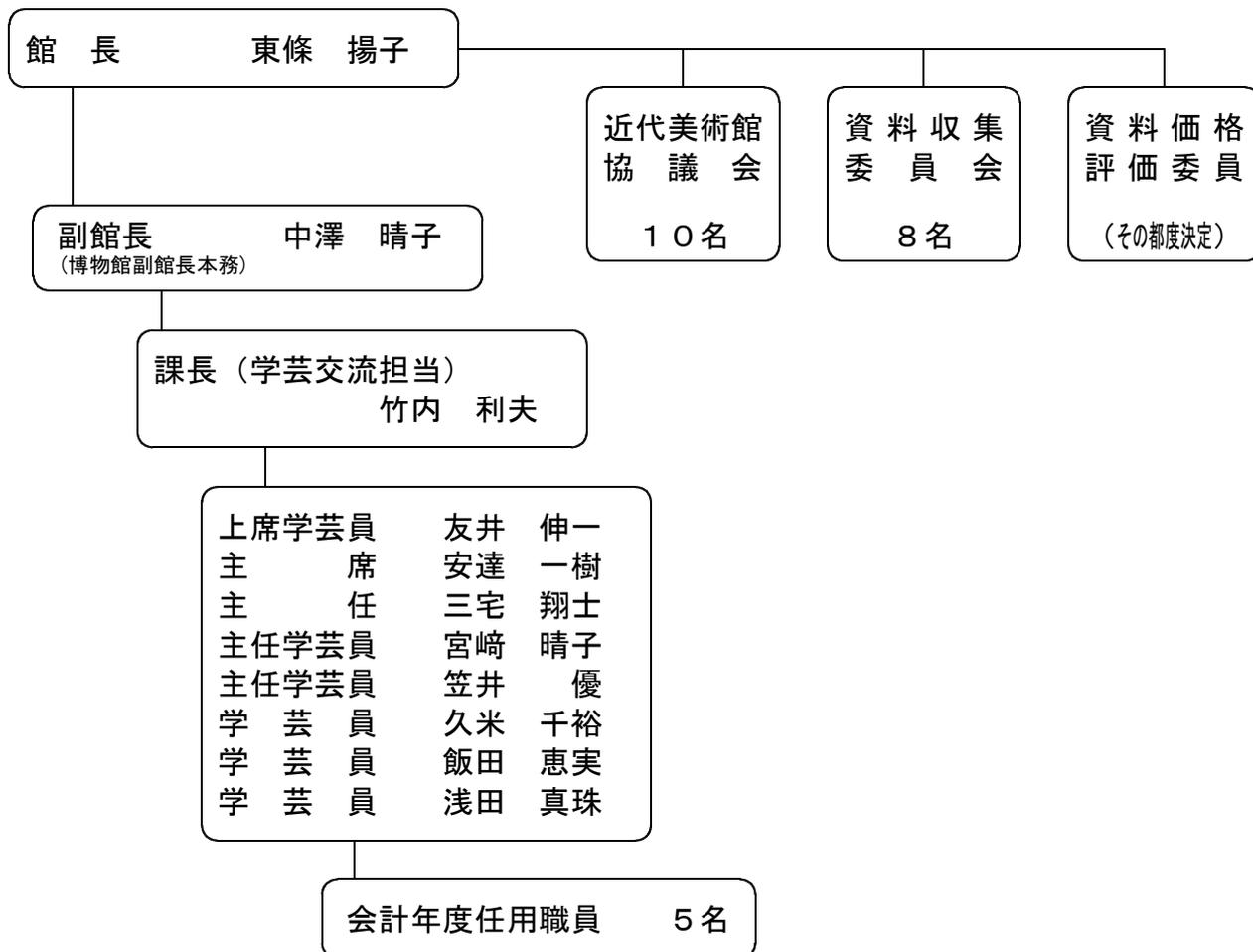
徳島県立近代美術館協議会委員名簿

氏 名	職 名
おかだ みちよ 岡 田 三千代	徳島県小学校教育研究会図画工作部会会員
おがわ ひろひさ 小 川 裕 久	徳島市立徳島城博物館主任主査兼係長
かねまつ ふみこ 兼 松 文 子	(公社) 徳島県労働者福祉協議会常務理事
こうやま じゆんこ 神 山 純 子	一般社団法人こどもとおとな研究舎理事
さはら おさむ 佐 原 理	徳島大学大学院社会産業理工学研究部准教授
しま はるか 志 摩 遥	徳島県高等学校教育研究会美術学会会員
たけいち のぶひろ 武 市 信 宏	日本放送協会徳島放送局コンテンツセンター長
たなか ともこ 田 中 智 子	神戸大学文学部専任講師
にしかつ もも 西 勝 百 萌	公募委員 (鳴門教育大学学生 (美術科))
はせがわ すみこ 長谷川 純 子	鳴門市市民生活部文化交流推進課ドイツ館係長

※ 50音順 敬称略

令和6年度 徳島県立近代美術館組織図

(令和6年4月1日現在)



区 分		正 規	定数外	計
館 長		1		1
副 館 長		1 (1)		1 (1)
学芸交流担当	課 長	1		1
	上席学芸員	1		1
	主 席	1		1
	主 任	1		1
	主任学芸員	2		2
	学 芸 員	3		3
会計年度任用職員			5	5
計		11 (1)	5	16 (1)

() は兼務で内数

令和6年度予算

(単位：千円)

事業名	6年度当初	5年度当初	比較	備考
一般管理費	4,376	3,916	460	
展示事業費	26,774	24,580	2,194	千客万来事業含む。
普及事業費	1,672	1,672	0	
調査研究事業費	1,142	742	400	
資料収集保存事業費	4,582	3,840	742	
ユニバーサルミュージアム展開事業費	4,497	5,191	△694	
計	43,043	39,941	3,102	

令和6年度 事業概要

1 展覧会事業

(1) 所蔵作品展（常設展）

展覧会名	会期
所蔵作品展 徳島のコレクション 2024年度Ⅰ「新収蔵作品を中心に」	令和6年4月13日～7月21日
所蔵作品展 徳島のコレクション 2024年度Ⅱ「時をめぐる表現」	令和6年7月27日～11月24日
所蔵作品展 徳島のコレクション 2024年度Ⅲ「“Z”と呼ばれる時代」	令和6年11月30日～令和6年4月20日
所蔵作品展 入場者数	計 11,009名（10月末現在）

(2) 特別展など

展覧会名	会期
ユーモアーおかしみの表現に潜むものー	令和6年4月27日～6月30日 [2,671名]
大久保英治：辺境の作家1973-2024	令和6年7月13日～9月23日 [1,919名]
没後120年 エミール・ガレ展	令和5年10月12日～12月15日 [3,082名] (10月末現在)
てみるの時間 2024年度プレ事業 「ぶんかつギャラリー」	令和6年10月1日～10月6日 [674名]
てみるの時間 2024年度プレ事業 「窓ガラスプロジェクト」	[展示部門] 令和7年1月28日～3月9日 [パフォーマンス部門] 令和7年2月22日～23日

2 普及事業

(1) 美術館教育

所蔵作品展に関連した催し（展示解説など）	7回予定（10月末 5回実施 計69名）
特別展に関連した催し（展示解説など）	18回予定（10月末 16回実施 計536名）
講座、ワークショップ、子ども鑑賞クラブ等	7回予定（10月末 4回実施 計51名）
共催事業（文化の森共催および外部とのコラボ）	7回予定 計935名（10月末）
このうち文化の森6館連携事業（フェスティバル）	春 252名、夏 642名、秋（開催予定）、冬（開催予定）
団体鑑賞（学校以外）単独含む	7回 148名（10月末）
博物館実習生の受け入れ	8月27日～8月31日 4大学、12名
学芸員養成科目への協力	11講座予定

(2) 学校教育との連携

（10月末現在）

学校の授業による美術館利用	11回実施：計 226名
学校行事（遠足など）による美術館利用	37回実施：計 1,231名

学校の授業等による講師派遣（出前授業）	8回実施：計 368名
職場体験、インターンシップ	5件実施：計 12名
講師派遣（クラブ活動、教員研修会など）	4回実施：計 83名
鑑賞教育推進プロジェクト	1回実施(オンライン併用) 計5名
展覧会ごとのワークシート作成	5種作成
鑑賞シートの配布数	17種 912部

(3) 美術館ボランティア活動・地域との連携

アートイベントサポーター	2事業 計50名
社会教育、生涯教育への講師派遣	2回 15名（10月末）
ユニバーサルミュージアム展開事業	手話付き展示解説、ホームページ情報発信強化など

3その他

サテライトギャラリー、美術館ニュースの発行、図書の公開・レファレンス、美術館データベースの提供、ホームページ等の情報発信、ニュース会員制度

徳島県立近代美術館 運営計画に係る「中期計画・中期目標」の項目設定の見直しについて

令和6年12月4日

1 中期計画・中期目標の仕組みの概要

- ① 基本理念(使命)と事業方針に基づき、美術館の運営・管理事項と目標を設定する。
- ② それらの各項目について、進捗状況を毎年、自己点検・評価し、改善につなげる。
- ③ 一期間を五年とし、項目設定等の見直しを行う。

2 令和7年度からの取り組みについて

現在は第四期(令和2年度～6年度)であり、今年度(令和6年度)で第四期が終了することから、令和7年度からの第五期に向けて、自己点検を行う項目、目標値等を見直すこととしている。

たとえば、数値化になじまない項目に関する目標設定の方法、目標値や達成時期に関する、より具体的な設定などについて検討し、見直しにつなげたいと考えている。

このことについて、協議会委員の皆さまからも、御意見を賜りたい。